

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取り介護についての知識不足 看取りに関して不安や疑問を持つ職員が多い	看取り介護の考え方や知識を学び、ゆらの里(チーム)として、今後どう関わっていきたいか共有し、ケアの向上を目指す。そして、職員の不安を取り除いていく。	本人様・家族様の、今後についての意向をしっかりと聞き取り、話し合っておく。 職員研修を行う。 職員と面談を実施し不安や疑問要素を聞き出す。 医療関係者との情報共有を行う。	12ヶ月
2	49	通院や散髪・散歩へは、定期的に外出しているが、限られた入居者様になっている場合も多い。また、本人様が行きたい場所への外出は出来ないケースが多い。	家族様とも協力し、本人様の行きたい所へ外出できるように、支援していく。現在、機会の少ない入居者様の外出の機会も増やしていく。	外出表を作り、定期的に外出が出来ているか把握する。 本人様の希望を、しっかりと聞き取り、(希望場所によっては)家族様へ協力依頼。 担当者で相談し、外出計画を立てる。	12ヶ月
3	27	介護記録の書き方のバラつき、記入漏れがある。	記録の書き方を学び実践する。 記入漏れを無くす。	記録の書き方・必要性について職員研修を行う。 職員間同士、声を掛け合っていく。 各ユニットリーダーが、記録の確認を行ない、記入漏れがあった場合、その日の出勤者へ伝える。	6ヶ月
4	2	開所4年目に入り、地域の方との関わりや、認知度向上・理解も広がってきているので、現状の取り組みを継続し、更に地域との関係性を深めていく。	地域の方との交流の場を増やし、更に関係性を深めていく。	施設行事の宣伝・招待(毎月の行事) 地域のボランティアや近くの園児を招き交流の場を作る。(年4回以上) 運営推進会議の継続。(2ヶ月に1回) 地域資源の活用。情報収集。 広報誌の配布・掲示(月1回)	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。